

第252回 教育研究評議会 議事要録

日 時 令和7年10月8日（水） 13時30分
場 所 第一会議室
出 席 25名 会議成立
開 会 13時30分

議事に先立ち、第251回教育研究評議会議事要録について確認した。

議 題

1. 規程の制定又は改廃について

(1) 愛知教育大学学生表彰規程等の一部改正について

議長から提議され、学生支援委員会委員長から、現行の学生表彰にあたるものを「学長賞」という名称に変更し、「奨励賞」を新たに追加するための規程の一部改正について、資料により説明があり、原案どおりこれを承認した。

また評議員から、表彰対象者について確認があり、学生支援委員会委員長より、回答があった。

2. 人事について

(1) 大学教育職員の休職について

議長から提議され、学長から、休職者1名について説明があり、これを承認した。

3. 入試について

(1) 令和10年度学部入学者選抜の変更について

議長から提議され、入学試験委員会委員長から、令和10年度入学者選抜における学校教員養成課程幼児教育専攻の一般選抜の実技科目並びに義務教育専攻保健体育専修の一般選抜の実技科目、総合型選抜（一般）の出願要件及び総合型選抜（外国人留学生及び帰国子女）の実技科目の変更について、資料により説明があった。

また評議員から、学校教員養成課程幼児教育専攻の一般選抜の実技科目の文言について、「オリジナル」ではなく「自作」と表記すべきではないか、との意見があり、検討の結果、一部修正のうえこれを承認した。

(2) 令和10年度第2年次編入学選抜の変更について

議長から提議され、入学試験委員会委員長から、令和10年度第2年次編入学選抜における募集専修、入学者選抜方法及び学校教員養成課程義務教育専攻 ICT 活用支援専修における取得可能な免許教科の変更について、資料により説明があり、原案どおりこれを承認した。

また評議員から、編入学選抜制度の検証の状況について確認があり、学長から、定期的に検討を行っており、今後も引き続き検証を重ねるとともに、今後は制度の更なる周知に重点を置く旨回答があった。

4. 2026（令和8）年度学部授業開講カレンダー（祝日の一部を授業日とすること）について

議長から提議され、教務企画委員会委員長から、現状の授業運営の課題を解消し、より適切な教育を提供していくため、次年度から祝日の一部を授業日とすることについて、資料により説明があり、原案どおりこれを承認した。

また評議員から、学生への周知時期について確認があり、教務企画委員会委員長から、10月に開催される役員会で決定後、速やかに周知する旨回答があった。

5. 「刈谷市中心市街地活性化のための連携・協力に関する協定書」の廃止に関する協定について

議長から提議され、理事（連携・附属学校担当）から、刈谷市で新たにプラットフォームを設立することに伴い、既存の標記協定書を廃止することについて、資料により説明があり、原案どおりこれを承認した。

報 告

1. 令和7年度入学者アンケート結果について

入学試験委員会委員長から、標記アンケートの結果について、教職志望度の経年変化、入試方法と強い教職志望度、入試方法と教員就職率の経年変化、入試単位ごとの教職志望度、入試方法と GPA、各入試方法における GPA の分布、強い教職志望度の学年進行による変化の観点から、資料により報告があった。

また評議員から、アンケートの分析結果について確認があり、入学試験委員会委員長から回答があった。

2. 「大学案内2027」制作協力をお願い

会議上での説明を省略し、書面の確認により報告され、確認の結果、了承された。

3. 共同教科開発学専攻の会議報告等について

会議上での説明を省略し、書面の確認により報告され、確認の結果、了承された。

4. その他

(1) 学長選考について

総務課長から、国立大学法人愛知教育大学最終学長候補者の選考結果について、令和7年10月1日に学長選考・監察会議から公表されたことについて、資料により説明があった。

閉 会 14時43分